

環境学習

ニュース News



発行：茅ヶ崎市 環境部 環境政策課

電話：0467-81-7176

Eメール：kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンライン版を御覧いただけます。（市HPへアクセス）

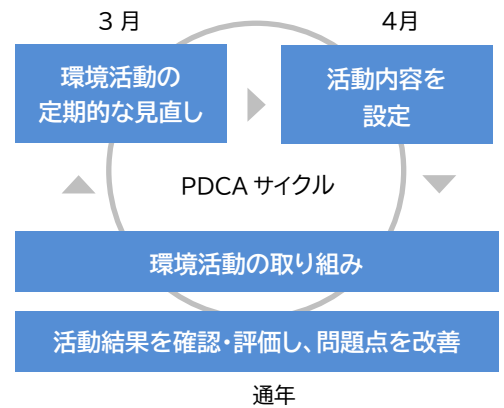


令和4年度スクールエコアクションの特色ある取り組み

「スクールエコアクション」とは、茅ヶ崎市立の小・中学校が、環境学習や環境にやさしい活動などについて、学校全体で継続的に取り組むための仕組みです。

スクールエコアクションは、環境への取り組みについて、計画（Plan）→実施（Do）→結果の点検（Check）→定期的な見直し（Action）、このPDCAサイクルの繰り返しにより、継続的改善を図ることを基本に作られています。

令和4年度の各小・中学校の活動より、特色ある取り組みについて御紹介させていただきますので、今後の取り組みにお役立ていただけましたら幸いです



環境美化



ビーチクリーン



ビーチクリーンで、たくさんのごみを拾いました。「こんなにゴミが落ちてる！」「タバコの吸い殻やプラスチックのごみが多い」「これを生き物が食べてしまうんだね…」と子どもたちは口々につぶやいていました。社会科で学習したマイクロプラスチック問題を実際に目の当たりにし、海の環境問題を考えるきっかけとなりました。

登校時のごみ拾い



学習の中で、児童が主体的に登校時にごみ拾いを実施する活動が他学年にも広がり、生活の一部として習慣化してきました。回収したごみを、学校の玄関の外に設置したごみ箱に分別しています。ごみ拾いや清掃活動など、さまざまな環境美化活動が、子どもたちの環境美化意識の向上につながりました。



不法投棄をなくすための活動



総合的な学習で、不法投棄をなくすためのポスターを制作し、小出地区の数カ所に設置しました。活動を通して、児童が不法投棄防止などのごみの問題への意識が高まりました。

活動を通して、児童が不法投棄防止などのごみの問題への意識が高まりました。

出前授業で積込み体験



ごみの学習で、市職員による出前授業を受け、パッカー車の積込み体験をしました。学習を通して、今自分たちに何ができて、何をすべきなのかを子どもなりに考え、表現することができました。

学習を通して、今自分たちに何ができて、何をすべきなのかを子どもなりに考え、表現することができました。

クイズで学ぶごみの分別



タブレットを活用し、ごみの分別クイズを行いました。ワークシートを用いて、日常のごみがどのように分別されるかを考え、意見を聞きあうことを通じて、分別への意識が高まりました。

タブレットを活用し、ごみの分別クイズを行いました。ワークシートを用いて、日常のごみがどのように分別されるかを考え、意見を聞きあうことを通じて、分別への意識が高まりました。

蚕の飼育で学習



蚕をたまごから観察し、ふ化した蚕を育てました。児童が桑の葉を休み時間に取りに行くこと、飼育箱の掃除をすることを通して、生き物を育てる大変さや命の大切さ、成長の喜びを分かち合うことができました。

蚕をたまごから観察し、ふ化した蚕を育てました。児童が桑の葉を休み時間に取りに行くこと、飼育箱の掃除をすることを通して、生き物を育てる大変さや命の大切さ、成長の喜びを分かち合うことができました。

【その他取り組み】

- 神奈川県藤沢土木事務所の協力で、砂防林の成り立ちを学び、育苗場見学を行いました。
- 公益財団法人かながわ海岸美化財団にマイクロプラスチックについての出前授業を行っていただきました。地域との連携の中で休日に行われたビーチクリーンには、多くの児童が参加しました。

廃棄物の削減・リサイクル



ペットボトルキャップをリサイクル



SDGs 委員会を中心にゴルフ場と連携して「短くなった鉛筆回収活動」や「ペットボトルキャップの回収」に取り組みました。委員会の児童たちが、放送での呼びかけや、各クラスをまわって呼びかけを行いました。

古くなった衣類をリユース



図工「生まれかわったなかまたち」の単元で、古くなった衣類を使って新たな生き物に変身させる作品を作りました。

その衣類を使っていたときの思い出話をしながら作品づくりを行い、ものを大切すること、新たなものにリメイクして使うことのよさを実感することができました。

基準服をリユース



卒業等で不要になる基準服等を利活用するため、3年生の卒業前に協力の呼びかけを行い、多くの御提供をいただきました。

紙パックをリサイクル



支援級の子たちが、みんななかま展に出展するため、牛乳パックや紙パックを再利用して滑り台を作りました。滑り台完成間近の写真です。紙パック 1000 本以上使用しています。

【その他取り組み】

- 運営委員会の児童が中心となって、読まなくなった本・CDをリサイクルするために回収(不要品回収プロジェクト)を行いました。校内での呼びかけや、環境フェアへの参加を行い、市長から表彰されるに至りました。

省エネ・省資源(節電・節水)



スイッチ OFF の徹底



教室を移動して授業を行うときは、日直や係の生徒、教室を最後に出る生徒が消灯を行いました。また、教職員も随時校内を巡回し、電気の消し忘れを点検しました。

体操服でクールビズ



体操服で授業を受けられるようにし、必要以上の冷房を控えることを通して、クールビズの意義について考えるきっかけとなりました。

【その他取り組み】

- 紙の使用量を抑えるため、保護者会の案内などで連絡メール(学校情報共有サービス)を活用しました。
- 手洗いの際、生徒同士で蛇口やレバーのチェックをしました。
- SDGs について学年に応じた学習を進めながら、児童が学習や委員会活動で描いた節水・節電等を呼びかけるポスターを、手洗い場や廊下・踊り場の掲示板に掲示し、学校全体に呼びかけることで、児童一人ひとりの意識向上に努めました。

各小中学校における令和4年度のスクールエコアクションの取り組み及び振返りは、右記の二次元バーコードより御確認いただけます。



スマホアプリで生きもの観察 ～里山はっけん隊！活動中～

里山はっけん隊！は、市民団体の協力により、市と（公財）神奈川県里山公園協会・小田急ビルサービスグループの共催で実施している、親子参加型の体験学習イベントです。令和4・5年度の2年間で全4回、四季の県立茅ヶ崎里山公園を訪れ、里山保全活動体験や生きもの観察を行っています。生きもの観察では、毎回、生きものコレクションアプリ「Biome（バイオーム）」を活用し、見つけた生きものを写真に撮って参加者同士で共有。里山はっけん隊！オリジナルの図鑑やマップにまとめています。アプリではAIによる名前判定もできるので、野外活動のお供におすすめです。



里山はっけん隊！
春編まとめ



市の環境の取り組みがこの1冊に！ ～環境基本計画年次報告書発行～

市が毎年発行する「茅ヶ崎市環境基本計画 年次報告書」は、市が前年度に実施した環境に関する取り組みなどを公表している冊子です。市内の自然環境の保全や、ごみ問題に関する取り組み、気候変動への対応、市民団体の活動など、幅広い分野わたって、最新の取り組み状況が分かります。

右の二次元バーコードで御覧いただけるほか、小中学校に1冊ずつ配布しておりますので、ぜひお手に取って御覧ください。



環境学習支援サイト「ちがさきエコスクール」

出前授業の案内や、環境活動の取り組み事例など、環境学習に役立つ情報を掲載しています。環境に関する授業をお考えの際は、「ちがさきエコスクール」を御活用ください。

「こんな情報がほしい！」などの御意見がありましたら、ぜひ環境政策課へ！

